## 常陸多賀エリア

- ・山側住宅団地など周辺に多数の住民が住んでいる。
- ・ひたちBRT沿線や山側住宅団地など、周辺エリアの 人達が駅前を訪れなければにぎわいは生まれない。

## 〈常陸多賀の魅力〉

- ・駅東側の工場の桜並木がきれい(駅と桜がマッチしている)・海と山を感じられる風景・夏の花火・海岸線の風景、山の景色・平坦な地形・夏涼しく、冬暖かい・自然災害が少ない
- ・駅と商店街の程良い距離感・親不孝通りなどの魅力的な路地裏空間・かどや周辺のお店と道の程良い距離感・駅や学校が近いまち・ラウンドアバウト式ロータリー
- ・改札からすぐに電車に乗れる駅・多賀市民プラザ

# ・駅への直通バスなど、常陸多賀エリアの住民が駅やBRT沿線にアクセスしやすくなるような交通手段の確保

・買い物難民を生まない移動手段の確保・駅前で買い物をした高齢者がどうやって荷物を持ち帰るか

## 〈ひたちBRT〉

- ・定時性、速達性は評価するが、運賃が高い
- ・ルート延伸にあたっては、利用者の多くなるところ通すべき
- ・日中の利用者増が課題・沿線に乗車の目的となる施設が必要

## 〈自家用車・自転車〉

駅前エリア

- ・自転車、歩行者、クルマそれぞれが安全な交通環境
- ・自転車通学の学生が多い(自転車・歩行者それぞれが不安)

## 〈駐車場〉

・駅前でも駐車場の確保が必要

駅周辺施設

- ・時間貸駐車場が増えており、短時間駐車やパークアンドライドで利用されている
- ・駐車スペースが減ると路上駐車が増え、道路が混雑することが予想される
- ・事業者は来客用駐車場の負担が大きく苦労している
- ・市営駅前駐車場は出入り口が奥まっており使いづらい
- ・市営千石駐車場はよかっペ通りに駐車帯がある関係から出入りしづらい

## 〈現状〉

モビリティ

にぎわ

交

流

- ・店が少なく魅力を感じない
- ・売上減、後継者不足、魅力ある商品が少ない
- ・朝(7:00~9:00)と夜(19:00~21:00)に営業している店が少ない
- ・生鮮食品や普段着、下着、子ども用品などが売っておらず、日常の買い物に不便
- 工計区的で自我信、「信、」との方面が多いがっている。
- ・ドラッグストアやコンビニ、朝晩利用できるカフェなど、にぎわいのまちならあるべき店が無い
- ・空き地、空きビル、空き店舗が増えている・空地が多く、街並みやにぎわいが分断される
- ・駅前に集える場所が無い・若者が少ない・年配者が多い
- ・河原子地区にはスーパーがたくさんあるので、駅は電車に乗るための場所という認識

#### 〈望まれる姿〉

- ・BRTの乗車の目的となる施設、BRTで出かけていって一日過ごせる場所
- ・多業種の小売り、自宅の近所で買い物や外食ができる環境
- ・日常生活が完結できるので人が集まるという環境
- ・駅前だけの買い物で日用品が揃う環境
- ・行政と地元商店会の連携、商店同士のネットワーク活性化
- ・空き地、空き店舗の活用
- ・事業者と不動産オーナーの間に立って空き店舗問題を解決できる仕組
- ・店舗の集約 ・回遊性 ・人が集まる、増える
- ・若い人が集まれるスペース、活用してもらえる仕掛け
- ・駅を中心に住民、従業者、学生、事業者が交流できる空間
- ・水戸駅や日立駅と張り合う必要はない
- ・地域住民の住みやすさ、便利さを感じるまち
- ・人が寄り添えるまち・ロータリーを中心に花の多い、ゴミのない環境
- ・一言で言えるまちの具体的なイメージ、イメージしやすいまちづくりのテーマ
- ・まちの色、ブランディング、強みをつくる・デザインされたまちづくり
- ・住んでみたいと思われるモノ、コト
- ・商業施設の誘導よりも人に住んでもらえる魅力ある住環境づくりが優先
- ・若い人達にとって良いまち・年配者が楽しく暮らせるまち・住民が楽しめるまち
- ・若い世代、子育て世代の意見を取り入れる

# 〈新技術の活用など〉

- ・自動運転技術の活用
- ・小型電気自動車などグリーンスローモビリティの活用
- ・塾の送迎用などで、小中学生が使えるタクシー

## 〈低未利用地及び駅舎附帯施設への施設誘致〉

- ・若者や高齢者などターゲットを定めた出かけたくなるような店、場所
- ・周辺住民の利便性向上、他市町村など他所からの来訪者に利用される施設
- ・高齢者が遊べる、時間をつぶせる施設を増やす
- ・年配者はゲームセンターに多く集まっている
- ・駅前には高齢者の買い物の場が期待されている
- ・地区の住民が日用品を購入できる店
- ・通勤利用者を引き留めることができる施設
- ・学生が立ち寄れる図書館やカフェ
- ・滞留空間(本屋、喫茶、軽食、待合、テレビ、空調、気の利いたお土産)
- ・待ち時間が有意義に過ごせる空間
- 若者が望むようなスポーツ施設、ランニングステーション
- ・地場産業のマーケットスペース、地元商店が出店できるスペース
- ・居住人口を増やすことは重要だが、駅前で戸建て住宅は難しいので、マンションのような集合住宅にならざるを得ない・店舗併用型大型マンション
- ・シニア向け分譲マンションと医療系施設の複合施設
- 東海駅のようなステーションギャラリー
- ・生鮮品を扱う商業施設、小さくても良い
- ・ドラッグストア、日立市内に無い外食チェーン、映画館
- ・図書館や託児所、保育園等の子育て支援施設の集約
- ・多賀工場や国分工場で生産している製品、地区の商・工・飲食のPR機能
- ・特長、個性、発信力のあるお店の集約

### 〈施設整備の優先度〉

- ・駅舎と自由通路の整備を優先して進めてほしい
- ・各事業規模が大きいので事業長期化に伴うリスクが減らせるよう、スピード感を持って進めてほしい

## 〈道路〉

- ・旧国道など、歩道が無く道路が狭く、危険を感じるところがある
- ・ベンチや休憩所、街灯などのホスピタリティが不足
- ・電線地中化による災害に強いまちづくり

#### 〈西口広場とよかつペ通り〉

- ・朝夕や雨天時に送迎車両で混雑・周辺での路上駐車が多い
- ・よかっペ通りの駐車帯は長時間利用者が多く、常に満車
- ・よかっペ通りは横断歩道がない部分での歩行者横断をたびたび見かける

#### 〈駅〉

- ・ホームの拡張やエスカレーター設置などの利便性向上
- ・外部トイレのブース数が少ないので環境改善を
- ・東西自由通路を整備する際は屋根をつけ、雨天時も利用しやすく
- ・現在は改札からすぐホームに出られて使いやすい
- ・オープンスペース(イベント機能、防災機能)・演奏会、落語発表の場
- ・イベントで利用できる屋外電源設備など

#### 〈東口〉

- ・現在のロータリーは狭い・駐輪場に自転車が溢れている
- ・バス、タクシー、一般車のスペースをきちんと整備してほしい
- ・駐車場を整備してほしい

#### 〈緑空間〉

- ・緑のネットワークに賛同・公園緑地内のカフェ
- ・サクラの活用(おおくぼ児童公園~大学通り~工場周辺)
- ・街路樹の落葉処理、定期的な剪定など維持管理面での課題

### 〈ユニバーサルデザイン・バリアフリー〉

バリアフリー

- ・歩道の凹凸の解消
- ・高低差解消の配慮、階段を少なく高齢者の移動、昇降を便利に

第2章 現状及び課題

東口

西

П